

ガリレオの休日 ブルーリバー

純ちゃんのエッセイ 25 話 核防護から日本文明まで

著者：高田 純（札幌医科大学教授）



医療科学新書

高田 純 著

ガリレオの休日
ブルーリバー

純ちゃんのエッセイ 25 話
核防護から日本文明まで

医療科学社

世界の核被災地を实地調査した物理学者の核防護探求の足跡と、太古の北海道から見える日本文明への新しい視点。北朝鮮の核武装、テロ対策、中央アジアでのチャイナの蛮行、福島放射線に関わる核防護論から、北海道の自然、温泉、遺跡を巡りながら調査した日本文明論までを縦横に語る。

《主要目次》

ブルーリバー／命日／松浦武四郎と天塩川／間宮林蔵と今／一九八六年の衝撃／十年後 ひまわりの舞台／美しい南の島のゆくえ／北核武装の十二年間／義を見てせざるは、勇なきなり／優しい時間／日本文明の形成に大きく関わる海路／あの日、東京で／震災元年四月、現地へ／福島と神様／浪江町と元気な和牛たち／福島第一原子力発電所前に立つ／南相馬の心配に応える／牛との再会／都内のラジウム砂風呂温泉体験記／黒曜石、見つけた！／迷信ではなく科学を／ロシア科学から理解する福島／一万年間の家賃／ケーブルタウン会議 福島はレベル6／ピン